

**2020年度20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール
全国14校の応募の中から
最優秀賞2校・優秀賞7校を決定！！**

ビール酒造組合(会長代表理事:塩澤賢一)は、当組合の活動の一環として、国税庁、文部科学省、厚生労働省など関係省庁および全国養護教諭連絡協議会、全国のPTAなどの団体のご後援をいただき、日本洋酒酒造組合との共催で、全国の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校(学級)を対象に「2020年度20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール」を2020年7月から11月13日まで実施いたしました。

今年度は、全国の小学校・中学校・高等学校から14点の取り組みを応募いただきました。選考委員会(東ちづる審査委員長)による厳正な審査の結果、小学校部門で最優秀賞1校、優秀賞3校、中学校部門では優秀賞2校、高等学校部門では最優秀賞1校、優秀賞2校を選出いたしました。

ビール酒造組合では、2002年度から「未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン」を実施し、2017年度からは、「未成年者飲酒防止教育 学校コンクール」と名称を改め、そして2019年度からは、「20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール」と題し、学校としての20歳未満飲酒防止に向けた取り組みを全国から募集してまいりました。学校・地域で20歳未満飲酒が及ぼす健康への弊害などについてのより一層の理解促進を狙いとしております。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年実施しているプレゼンテーション・表彰式は中止することに致しました。

<板垣武志専務理事 最終審査会コメント>

受賞が決まった学校はこの新型コロナウイルス感染症の影響の中でしたが、皆様大変すばらしい取り組みを実施していただきました。ビール酒造組合としましては受賞された学校の取り組みを広く紹介していくことで、来年以降もさらに多くの学校で20歳未満飲酒防止教育に取り組んでいただければと考えております。

今回コロナ禍の厳しい環境の中でご活動いただきご応募いただきました14校の皆様、本当にありがとうございました。

<山里崇 国税庁 課税部 酒税課 企画調整官 最終審査会コメント>

お酒の行政を所管している立場から、主催していただいているビール酒造組合、共催の日本洋酒酒造組合、審査員の皆様に心から御礼申し上げます。審査会に初めて参加しましたが、小学校の段階から関心を持って工夫をされて取り組んでもらっていることに驚きましたし、素晴らしいなと思いました。お酒の良さを知ってもらうためにはお酒の悪いところを知ってもらうことが大切であり、工夫しながら自主的に学ぶことは大変いいことかと思います。こういう場が続くといいなと思った次第です。ありがとうございました。

<東ちづる 審査委員長 最終審査会コメント>

この With コロナ、コロナ禍の中で、授業もままならず、先生も生徒たちもすごく不安ですよ。そんな中でこの取り組みが実現できるというのは、おそらく生徒たちにとっても居心地の良い学校なんだろうなと思いました。改めて、教育の現場と企業と各省庁、大人たちが一緒に取り組めるコンクールは本当に大切に、これが今の生徒たちが成人して楽しくお酒と付き合えるきっかけにもなるのだらうと思います。真剣に取り組んで受賞した学校の成果に大きな影響力を持たせることも主催者側としての役割だと思います。「受賞おめでとうございます」で終わるのはとてももったいないので、生徒、学校が取り組んだことを SNS など活用して、より広く社会に知らしめていくことが、私たちの課題なのではないかと思います。ありがとうございました。

◇主催 : ビール酒造組合 ※1

◇共催 : 日本洋酒酒造組合 ※2

◇後援 : 内閣府、警察庁、国税庁、文部科学省、厚生労働省、(一社)全国高等学校 PTA 連合会、
(公社)日本 PTA 全国協議会、全国養護教諭連絡協議会、全国高等学校長協会、全日本中学校長会、
全国連合小学校長会、(公社)アルコール健康医学協会

◇協力 : 日本教育新聞社、(公財)日本学校保健会

※1 ビール酒造組合とは…ビールメーカー5社で構成される特別認可法人です。

※2 日本洋酒酒造組合とは…ウイスキー等メーカー81社で構成される特別認可法人です。

「2020年度20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール」受賞校一覧

※ 受賞作品はビール酒造組合ホームページ(<https://www.brewers.or.jp/>)からご覧いただけます。

●小学校部門：受賞校一覧

	学校名	都道府県	タイトル
最優秀賞	利根町立文小学校	茨城県	“ドクターとタイアップ!! 文小 20 歳未満飲酒防止活動」 ～ウイズコロナ時代の今、 私たちにできることを～”
優秀賞	川口市立里小学校	埼玉県	1 から始める 20 歳未満飲酒防止教育
優秀賞	柳川市立皿垣小学校	福岡県	“ヘルスプロモーションの考え方を 身につけた 20 歳未満飲酒防止教育 ～コロナ禍での飲酒防止授業実践の 取り組みを通して～”
優秀賞	平戸市立山田小学校	長崎県	親子で学ぶ飲酒の害と健康

<最優秀賞>

都道府県	学校名	担当者名
茨城県	利根町立文小学校	中村まさえ

茨城県 利根町立文小学校

2019年度は、学校保健委員会「上手な断り方伝え隊」とのタイアップで、お酒の誘いの上手な断り方について学習するとともに、文小祭での参加型の発表「文小 20 歳未満飲酒防止キャンペーン」により、地域の方々にも本校の取り組みを知らせることができた。

2020年度は、新型コロナウイルスの対応による休校措置や行事の短縮等で学校生活が様変わりしたが、ウイズコロナの考えを取り入れた新しい生活様式の中で、児童会では「今、私たちにできること」を念頭に置いたさまざまな取り組みを行っている。児童保健委員会では、地域医の協力を仰ぎ、ウイズコロナ時代に即した学級活動「クイズお酒に Q～ウイズコロナ Ver.～」を計画し、20 歳未満飲酒防止活動を実施することとした。

<取り組み内容>

5～6年生の学級活動「クイズお酒に Q～ウイズコロナ Ver.～」では、児童保健委員会がクイズ番組形式で地域医と連携しながら授業を進めたことで、自身の将来に向けたアルコールとの付き合い方や、20 歳未満での飲酒の危険性について楽しみながら学んだ。また、地域医の話から医療の現状や新型コロナウイルスによる影響でストレスや孤立によりアルコール依存症が増加していることを知り、ウイズコロナ時代における飲酒に関するさまざまな問題に目を向け、ピア・サポートトレーニングで培ったスキルを用いて、地域の一員としての温かな声掛けや気持ちのよいあいさつ等、今自分ができることについて考えるきっかけとなった。

●中学校部門：受賞校一覧

	学校名	都道府県	タイトル
最優秀賞	該当なし	—	—
優秀賞	広島市立宇品中学校	広島県	“#アルコールについて調べてみた ～20歳未満の飲酒はNO!～”
優秀賞	羽曳野市立高鷲中学校	大阪府	INSHU NI “NO” お酒の誘いをうまく断るには？

●高等学校部門：受賞校一覧

	学校名	都道府県	タイトル
最優秀賞	鹿児島県立曾於高等学校	鹿児島県	“飲まない・飲ませない!!なくSO(曾於)!! U20 NON 飲酒!! Season② ～保健委員から地域へ 広がる飲酒防止教育～”
優秀賞	明照学園 樹徳高等学校	群馬県	一度きりの人生 思いっきり幸せに! ～胸を張って正しく生きるために 私たちができること～
優秀賞	杉並学院高等学校	東京都	20歳未満の飲酒が健康生活に 及ぼす影響について

<高等学校部門最優秀賞>

都道府県	学校名	担当者名
鹿児島県	鹿児島県立曾於高等学校	實方めぐみ

鹿児島県 鹿児島県立曾於高等学校

昨年、鹿児島県内の高校で、部活動生の飲酒に関するニュースが全国的に報じられ、これをきっかけに「本校生徒の現状を知り、事前に防止する啓発活動を行いたい」という保健委員長からの申し出から、20歳未満飲酒防止教育について、取り組みを行うこととなり、今回で2年目を迎える。今回は、アンケートの中で「飲酒の経験年齢」について中学生と答えた生徒が多かったことから、今年度は【中学生から正しい知識の啓発が必要】と考え、本校保健委員の特色である“保健委員による授業”を行う計画を立てた。また、お酒に関しての知識を深めたいということから、保健委員を対象に、霧島酒造の協力の下、工場見学を予定した(コロナの影響で中止)。

さらに、近隣の地域だけでなく、県へと取り組みを広げていくために「曾於高校保健委員から地域へ広がる飲酒防止教育」を軸に、保健委員で啓発活動を行うこととなった。

<取り組み内容>

クラスマッチの新種目クイズ大会において「飲酒」に関するクイズの出題、文化祭での舞台発表および啓発グッズの配布・事務局からのアルパッチテスト、ビールすごろくの実施、霧島酒造の協力により啓発資料の提供、中学生一日体験入学日に保健委員による授業を実施(中学校への出前授業がコロナの影響で中止)、20歳未満の飲酒防止教育に関する絵本の作成、離島の中学校とのオンライン交流、曾於市広報誌の原稿作成、学校薬剤師協力の下での保健委員対象の学習を実施した。県内の小・中・高および特別支援学校の養護教諭へ情報発信されたことや、行政機関との連携につながり、取り組みが県へと広がっていき、飲酒防止に関する意識が一層芽生えた。

2020年度 20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール 応募結果
[小学校・中学校・高等学校・特別支援学校(学級)部門]

	応募総数	小学校部門	中学校部門	高等学校部門	特別支援学校 (学級)部門
全応募数	14	4	6	4	0

<過去応募数・審査結果について>

■ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン

	応募 総数	中学校			高校		
		ポスター	スローガ ン	学校賞	ポスター	スローガ ン	学校賞
(第1回)	3,176	(1,933)	(672)	(-)	(133)	(438)	(-)
(第2回)	6,495	(3,273)	(2,241)	(23)	(385)	(564)	(9)
(第3回)	5,408	(3,702)	(1,131)	(23)	(238)	(310)	(4)
(第4回)	9,981	(4,951)	(2,936)	(32)	(925)	(1,125)	(12)
(第5回)	11,168	(4,388)	(4,084)	(32)	(630)	(2,020)	(14)
(第6回)	8,303	(4,801)	(1,905)	(16)	(588)	(982)	(8)
(第7回)	9,663	(5,132)	(3,084)	(54)	(682)	(700)	(11)
(第8回)	10,932	(4,524)	(3,968)	(38)	(485)	(1,908)	(9)
(第9回)	7,846	(4,403)	(1,519)	(14)	(892)	(1,014)	(4)
(第10回)	7,268	(3,568)	(1,982)	(16)	(816)	(881)	(5)
(第11回)	9,292	(3,859)	(3,109)	(18)	(756)	(1,537)	(8)
(第12回)	6,686	(1,956)	(3,257)	(11)	(587)	(871)	(4)
(第13回)	7,575	(2,038)	(3,052)	(24)	(505)	(1,938)	(17)
(第14回)	8,531	(2,421)	(3,620)	(16)	(842)	(1,625)	(6)
(第15回)	5,794	(750)	(2,795)	(10)	(417)	(1,803)	(16)

■学校コンクール

	応募総数	小学校部門	中学校部門	高等学校部門	特別支援学校 (学級)部門
2017年度	72	11	44	17	
2018年度	45	8	20	16	1
2019年度	43	12	15	15	1

「2020年度 20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール」応募要項

- ◇名称 : 「2020年度未成年者飲酒防止教育 学校コンクール」
- ◇募集期間 : 2020年7月～2020年11月13日(金)必着
- ◇応募資格 : ●全国の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校(学級)
- ◇募集内容 : ●学校での「20歳未満飲酒防止」に関する取り組みを募集
- ・ビール酒造組合のツール(パッチテスト)を授業内や文化祭などの学校行事で活用
 - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「飲酒状態体験ゴーグルの貸出を中止
 - ・ビール酒造組合の教育ツール(ビールすごろく)を授業などで活用
 - ・学校で20歳未満飲酒防止を説明するツールなどを独自に制作し授業などで活用
 - ・20歳未満の人の飲酒防止を訴求するポスター作成をクラスや学年単位などで実施
 - ・校内で20歳未満の人の飲酒に関するアンケート調査を実施
 - ・保健委員会や学年、クラスの活動で掲示物を制作し、学校中に啓発活動を展開
 - ・地域の警察署や酒店などと連携し、学校で20歳未満飲酒防止を考える時間を設ける
 - ・20歳以上の人から飲酒を勧められた際に、飲酒を断るロールプレイの実施
 - ・その他、20歳未満飲酒防止に関わる学校での活動
- ◇応募方法 : ●エントリーシートをダウンロードしてご応募ください。
- エントリーシートと併せて、活動の様子が分かる資料や写真があればご提供をお願いします。(書式自由1～3点)
- ◇応募先 : 〒108-0023 港芝浦郵便局留め
- 「2020年度 20歳未満飲酒防止教育学校コンクール」事務局
- ※メールでの応募: camp@brewers.or.jp
- ◇報 賞 : 【最優秀賞 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校(学級)】
- 各1校 15万円相当の副賞をカタログ式ギフトよりお選びいただけます。
- 【優秀賞 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校(学級)】
- 各3校 8万円相当の副賞をカタログ式ギフトよりお選びいただけます。
- 【審査員特別賞 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校(学級)】
- 各1校 3万円相当の副賞をカタログ式ギフトよりお選びいただけます。
- ◇審査委員 : 共催・後援の各団体と有識者で審査員会(審査委員長:東 ちづる氏)を構成し、厳正なる審査の上、入選校を決定します。
- ◇発 表 : 入選校には事務局より直接ご連絡いたします。
- また、ビール酒造組合ホームページ上で発表いたします。
- ◇プレゼンテーション・表彰式 : 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ◇審査委員長: 東 ちづる氏(俳優)
- 1960年 広島県生まれ。ドラマ、CM、コメンテーターのほか、講演、エッセイ執筆など幅広く活躍。骨髄バンクやドイツ平和村などのボランティア活動を25年以上続け、2012年には一般社団法人「Get in touch」を設立し理事長を務めている。主な著書に『わたしたちを忘れないで～ドイツ平和村より』、エッセイ『らいふ』。

◇お問い合わせ先： ビール酒造組合ホームページ： <https://www.brewers.or.jp/>
＜過去の受賞作もご覧いただけます。＞

◇主催および共催・後援一覧

主催：ビール酒造組合

共催：日本洋酒酒造組合

後援：内閣府、警察庁、国税庁、文部科学省、厚生労働省、

(一社)全国高等学校 PTA 連合会、(公社)日本 PTA 全国協議会、

全国養護教諭連絡協議会、全国高等学校長協会、全日本中学校長会、

全国連合小学校長会、(公社)アルコール健康医学協会

◇協力：日本教育新聞社、(公財)日本学校保健会

＜本件に関するお問い合わせ先＞

2020 年度 20 歳未満飲酒防止教育 学校コンクール 表彰式 広報事務局(電通 PR 内)

担当：上運天 080-3123-3919 MAIL: tomomi.ueunten@dentsu-pr.co.jp